

平成28年度 東北中学校体育大会 第45回 若鷲旗争奪東北中学校野球大会

【一回戦】

中央台南中（福島県）

VS

板柳中（青森県）

序盤の猛攻

中央台南中が流れをつかむ

～板柳中主戦の神

1 1 6 球の粘投も健闘及ばず～



平成28年8月5日 第2試合 天候：晴れ 場所：名取市民球場 時間：15時00分～17時00分

チーム \ イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
中央台南中	1	3	0	1	2	0	0			7
板柳中	0	0	0	1	0	0	0			1

審判

球審：戸羽

一塁：吉野

二塁：七宮

三塁：高橋

バッテリー

先：中央台南中 吉田，山野，佐藤（義）一國井

三塁打 根本（中）

後：板柳中

神一古川

二塁打 吉田（中） 國井（中）

試合経過

中央台南中が序盤の猛攻で試合を優位に進めた。初回に1死から2番吉田が二塁打で出塁。2死2塁から4番國井が左越えに二塁打を放って先制する。2回にも根本や板倉らの安打に相手の失策も絡み、3点を挙げて一気に勢いに乗った。

板柳中は主戦の神がサイドスローから直球と変化球を小気味良く投げるも、中央台南がうまく攻略するかたちとなった。



監督談話

渡邊監督（中央台南中）

各打者にはねらい球や個人のねらいを実行するよう話した。点の取り方についてはこれまで練習してきた成果を発揮してくれた。次戦も気持ちを全面に出して戦いたい。

大高監督（板柳中）

やや固さがあり、攻守にミスが目立ってしまった。相手は試合前から雰囲気があり、総合力でも一枚上手だった。選手たちは劣勢のなかでも最後まで粘り強く戦った。この経験をこれからの生活に生かしてほしい。



東北中学校野球大会実行委員会記録広報部